

日本の展示会産業入門

2016年4月15日

日本展示会協会

事務局長 桜井 悌 司

簡単な自己紹介

1967年 日本貿易振興会(JETRO)に入会

2008年 日本貿易振興機構(JETRO)退職

海外勤務 スペイン、メキシコ、チリ、イタリア、ブラジルに
16年間駐在

国内勤務 海外PR部、輸入促進部、企画部、投資交流部、
展示事業部、展示事業部長、監事

2008年 関西外国語大学外国語学部 教授

2015年7月 日本展示会協会事務局長

本日のテーマ

日本の展示会産業につき全般的な知識をもってもらおう

- 1) 展示会・見本市とは
- 2) MICE産業について
- 3) 展示会の簡単な歴史
- 4) 展示会場について
- 5) 日本の展示会産業で知っておくべきポイント
- 6) 展示会の主催者について
- 7) 日本の展示会産業の動向
- 8) 日本展示会協会の機能と活動
- 9) 日本の展示会産業の今後の課題

MICEとは

MEETING INCENTIVE

CONVENTION EXHIBITION

MIC と E の大きな違いを知る

MICは一過性のイベント

E は継続的イベント、MICと比較して、格段に経済的波及効果が大きい

展示会・見本市の種類

1) 資本財、消費財、サービス

2) B to B, B to C, B to B & C

3) 総合見本市と専門見本市

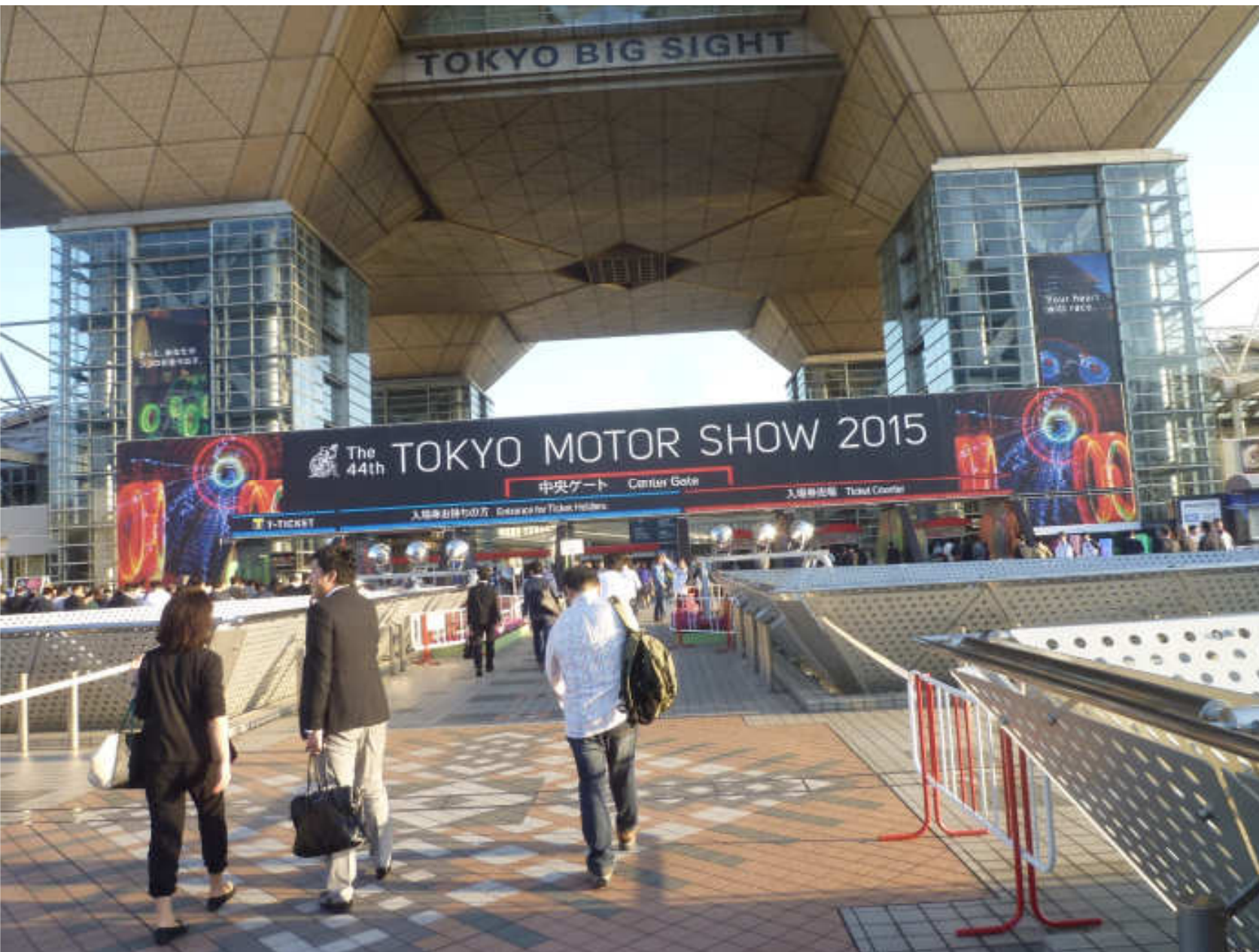
4) 展示会と見本市



危機管理展



ドローンの展示



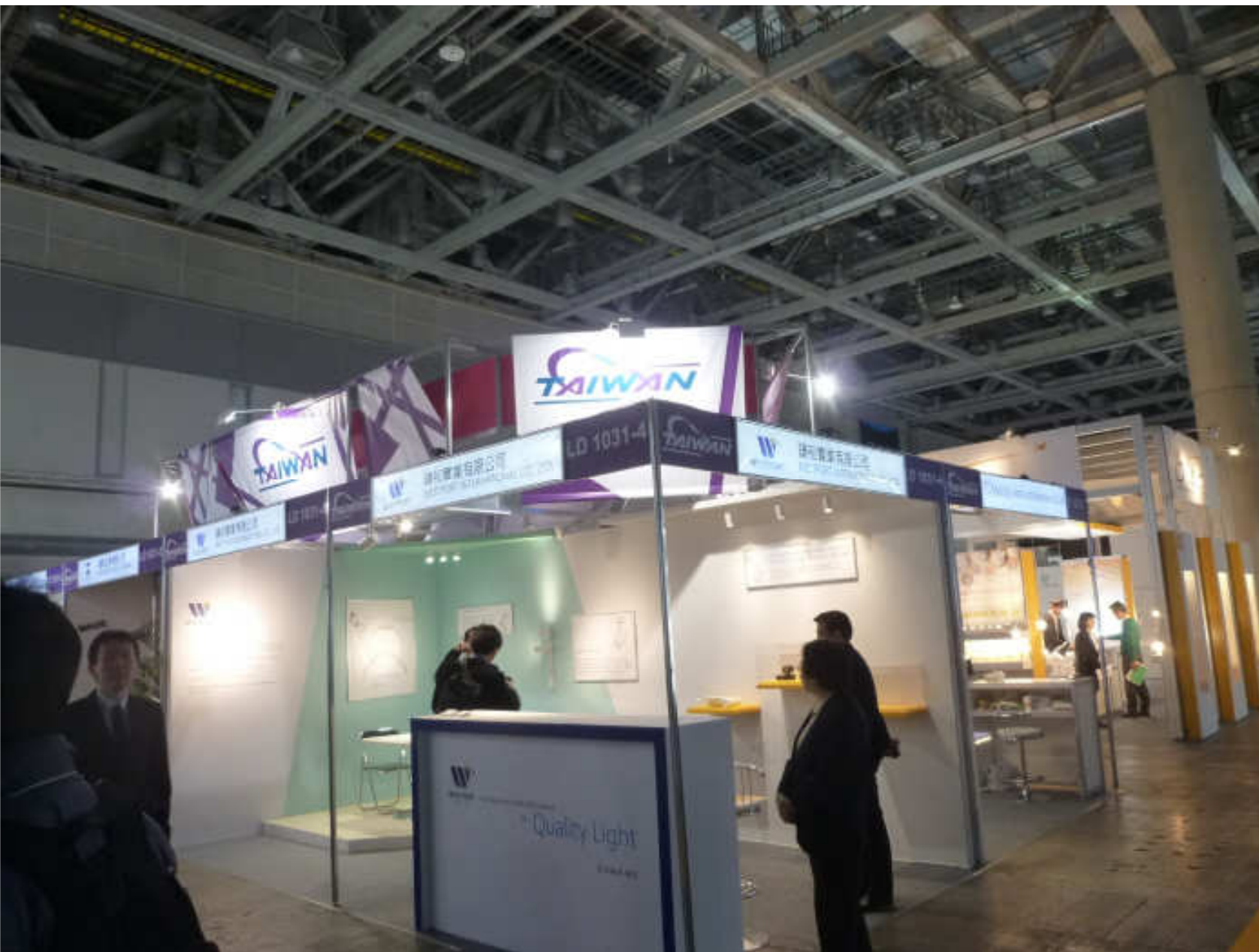
東京 モーター ショー



東京
モーター
ショー



中国 集合 ブース



台湾 集合 ブース



韓国 集合 ブース



セミナーは
展示会につき
もの

何故か



そのメリットは？

松井大阪府知事、各病院協会の会長など、
総勢46名による大テープカットで開幕！

日本政府の展示会行政

観光 国土交通省観光庁→
国際観光振興機構(JNTO.政府観光局)

展示会 経済産業省商務情報政策局生活文化創造産業課 政策を実行に移す独立行政法人等なし

日本の展示会・見本市の歴史

- * 今のような近代展示会が始まったのは、1950年代
- * その前は、勸業博覧会 国威発揚と新技術・製品紹介
- * 見本市の発祥地は、大阪
- * 当初は総合見本市
 - ・ 日本国際見本市(大阪) 1954年 その後、東京と大阪で隔年開催
- * ほぼ同時並行的に業種を定めた専門見本市が開催
- * 事務機械、オーディオ、冷凍空調、工作機械、ボート、エレクトロニクス等々

展示会場の建設の歴史

* 展示会は展示場がないと開催できない

* 日本には、大型の展示場が極めて少ない

* 東京ビッグサイト 1996年 80,660平米 72

* 幕張メッセ 1989年 72,000平米 87

* インテックス大阪 1985年 70,078平米 90

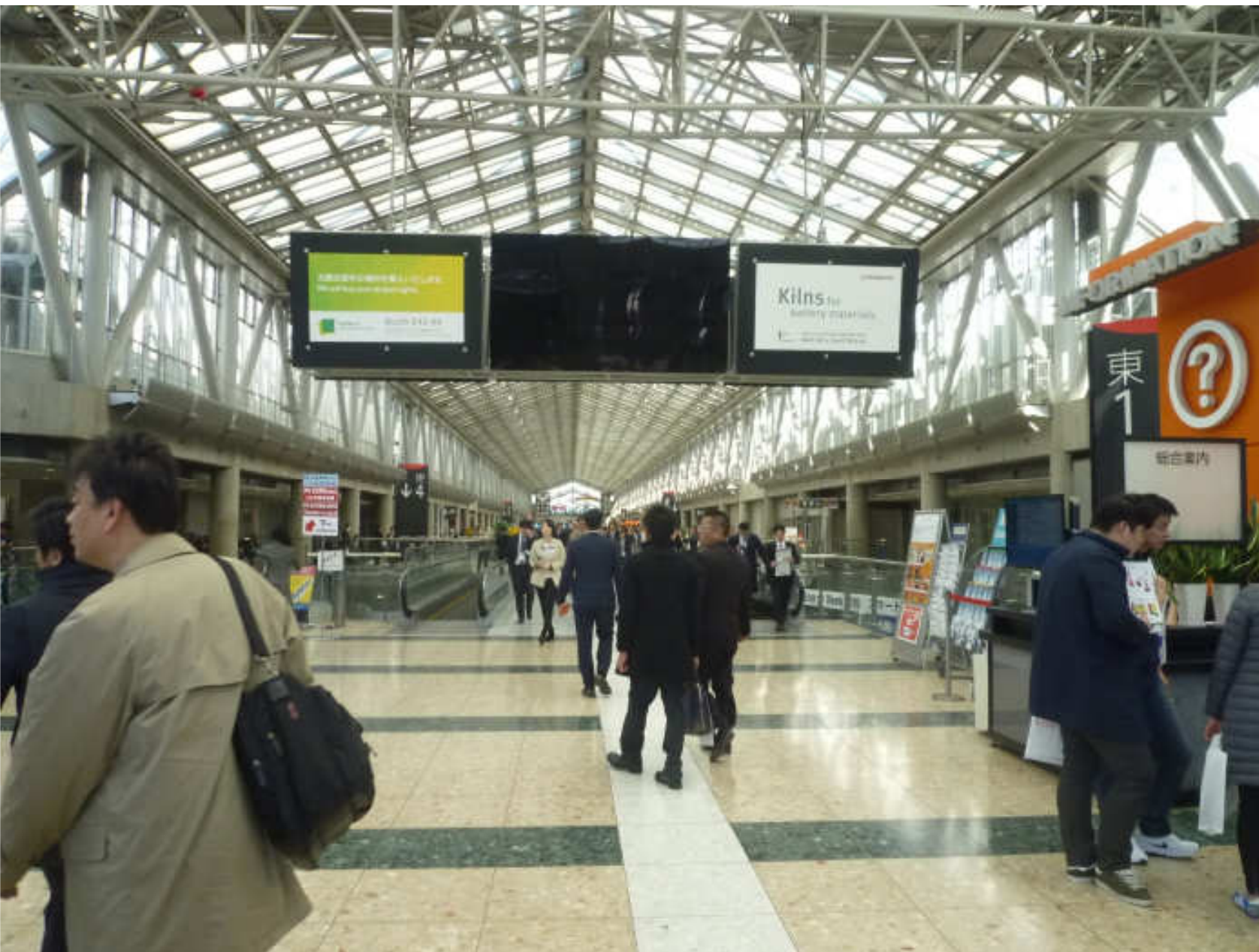
* ポートメッセなごや 1973年 33,946平米

* パシフィコ横浜 1991年 20,000平米

* 世界には、20万平米以上の展示会場が18存在する



東京 ビッグ サイト



ビッグ サイト 内部



**幕張
メッセ**

主要展示場新設・増設計画

- ＊東京都(東京)ビッグサイト拡張棟2万平米 仮設展示場(1.6万平米、2.4万平米)
- ＊横浜市(パシフィコ横浜) 1万平米新設
- ＊愛知県 6万平米新設
- ＊名古屋市(ポートメッセなごや)、5万平米新設
- ＊沖縄県 3万平米新設
- ＊福岡市(マリンメッセ)0.5万平米新設
- ＊群馬県 1万平米新設

万博と見本市の相違

項目	見本市	万博・国際博
目的	ビジネス	国威発揚・国情紹介
開催者	企業	国
参加者	企業	国、国際機関、企業
開催頻度	年1～2回	何年かに一回
期間	3～4日	3カ月～6カ月
開催時間	ビジネスアワー	朝から晩まで、会期中無休
ビジター	ビジネスマン	一般大衆
建設コスト	仮設建築	ほぼ恒久建築
ナショナル・ディ、イベント	なし、セミナー等	あり、シンポジウム、アトラクション、イベント等々



ミラノ
万博
2015



ミラノ
万博
イタリア
政府館

万博とオリンピック

項目	オリンピック	万博・国際博
選考方法	IOC委員による選挙	加盟国の選挙
開催頻度	4年に一度	5年に一度＋認定博
期間	せいぜい1カ月	3カ月～6カ月
収益性	高い(スポンサー多数)	損失を出す可能性あり
政府保証	なし	あり
インフラ	費用膨大	オリンピック以上に費用がかかる
参加国の費用	比較的少ない	多大

日本の展示会産業について

- 1) 展示会の性格 商談型かPR型か？
- 2) 展示会のコンセプト
- 3) 国際見本市
- 4) 来場者統計
- 5) 展示会主催者のタイプ

1) 展示会の性格 商談型かPR型か？

Trade fair, Trade show, Foire, Fiera, Messe, Feria

- ① 見本市の起源(元々、取引の場)
- ② 欧米は商談型が多い
- ③ 日本はPR型が多いと言われている
- ④ 展示会出展の目的は？
- ⑤ コストパフォーマンスは？
- ⑥ 展示会出展費用は、広報宣伝費か販売促進費か？
- ⑦ 商談型に移行する傾向

2) 見本市のコンセプト

- * 欧州の一部の見本市のコンセプトは
厳格
- * 日本は比較的緩やかであるが、最近
改善されつつある
- * アジアは日本と同様、緩やか

3) 国際見本市の少なさ

* 国際見本市とは

- ・ 出展者総数の10%以上か
- ・ 来場者総数の5%以上のどちらかが該当するもの
- ・ 日本は国際見本市が少ない
- ・ その理由は？

* UFI(国際見本市事務局)等の定義

4) 来場者の数字があいまい

*** 東京都主催の「産業創造展2014」**

12, 915人、延べ来場者数44, 286人

*** VISITORとVISIT**

- VISITORは、会期中何度来ても1人

- VISITは、1日、1回とカウントする

*** 第三者認証制度の開始**

「日本展示会認証協議会」の設立

5) 展示会主催者の概要

① 民間の主催者

* 外資系

* 国内資本系

② 工業会・組合系主催者

③ マスコミ系主催者

④ 展示会場による主催

⑤ 都道府県・政府機関等による主催

⑥ 実行委員会による主催

主催者	件数	比率%
公益法人・社団法人	293	41
新聞社・出版社・放送局	93	13
自治体・商工団体・学会	31	4
主催・運営会社	212	30
実行委員会	78	11
その他(外国機関等)	7	1
合計	714	100

出展:ピーオーピー

1) 展示会産業の規模

*** 日本は展示会件数の公式統計は存在しない**

*** ピーオーピー社によると大体年間600件～700件で推移している**

年	件数	年	件数
2005	528	2010	611
2006	692	2011	573
2007	721	2012	610
2008	621	2013	655
2009	603	2014	685

2) 展示会の業種

* 資本財

①ITオフィス機器、②環境エネルギー、③産業機械全般、④エレクトロニクス・電子部品、⑤磁気・光学・映像処理、⑥機械要素・部品・工業材料、⑦科学・製薬・バイオ、⑧通信・放送機器、⑨製造・設計・制御機器、⑩金属加工・工作機械

* 消費財

①食品・飲料、②健康・福祉・美容、③DIY・ペット・ホビー、④住宅・ビル整備、⑤ギフト・生活雑貨
⑤自動車・二輪、⑦店舗、⑦ファッション

3) 地方別展示会開催の状況

地方	会場数	展示面積 平米 %	件数 %
関東	113(42%)	427, 423(37%)	418(79%)
近畿	42(17%)	227, 584(20%)	56(11%)
中部	46(17%)	219, 325(19%)	28(5%)
九州沖縄	24(9%)	131, 101(11%)	17(3%)
中国四国	19(7%)	53, 634(5%)	1(0%)
北海道東北	26(10%)	107, 675(9%)	7(1%)
合計	270(100%)	1, 166, 741(100%)	528(100)

4)アジアにおける展示会の推定年間販売面積

国名	10年 販売面積	14年 販売面積	伸び率%
台湾	552, 000	779, 250	41. 2
シンガポール	250, 000	332, 500	33. 0
中国	8, 517, 500	10, 443, 000	22. 6
香港	870. 000	934, 750	7. 4
タイ	432, 500	550, 000	27. 2
韓国	805, 750	924, 750	14. 8
日本	1, 928, 250	2, 026, 750	5. 1

アジアの展示会場の伸び(2014~2016)

国名	会場数	展示場面積 14	展示場面積 16	伸び率
台湾	5	117,178	154,818	32.1
中国	105	4,796,192	5,526,692	15.2
日本	13	355,658	358,658	0.8
韓国	12	308,368	308,368	0
シンガポール	4	219,970	219,970	0
香港	2	149,820	149,820	0
タイ	9	222,084	256,984	15.2

5)新規展示会の立ち上げ状況

＊新規展示会の立ち上げの重要性

＊新規展示会の立ち上げは何故難しいのか

＊新規展示会の立ち上げ方

- ・地方展開

- ・既存展示会との併設による立ち会

＊大阪での立ち上げ

＊名古屋、福岡での立ち上げ

日本展示会協会の紹介

1) 簡単な歴史

1967年 晴海協議会設立(日展協の前身)

2017年 日展協50周年記念

2) 会員数の推移と構成

1974年 正会員23、賛助会員27 計50

1998年 100社超える 2010年 200社超える

2016年3月 329社(主催者62、会場30、支援238)

3) 名称の変更

- * 1967年 晴海協議会
- * 1974年 日本展示会主催団体協議会
- * 1990年 日本展示会主催者団体協議会
- * 1995年 日本展示会主催者協会
- * 2003年 日本展示会協会
- * 1986年以降、略称を「日展協」で統一

4)機能と活動の変遷

- *当初は、展示会場との折衝と会員親睦
- *交通、会場環境改善への提言
- *展示会白書等各種調査
- *展示会業界の将来の為のビジョン策定
- *人材育成
- *日展協アワード

5) 人材育成への取り組み

- * 人材育成は展示会業界にとって永遠の課題
- * 日本はこの分野では遅れている
- * 日展協ビジネスカレッジ(1996年～2001年)
- * 展示会ビジネススキルアップセミナー(2002年～06年)
- * ジェトロ見本市・展示会講座(2006年～09年)
- * Japan Exhibition Forumでの連続セミナー(2015年12月)

6) 日展協アワード

- * 展示会業界で顕著な実績を上げた展示会や人材を表彰する。
- * 2002年開始。表彰についての考え方、対象、基準、名称等に付き変更があった。
- * 現在、新しいアワードを検討中。

7) 日展協の国際化

- * 日本の展示会業界の国際化は相当遅れている。
- * 日本では、国際見本市が少ない。
- * 日本の展示会業界の国際展開も低調である。
- * 日中韓展示会フォーラム
- * UFI(国際見本市連盟)
- * IAEE(全米展示会・イベント協会)
- * AFECA(アジア展示会・コンベンション連盟)

8) 展示会統計と展示会の第三者認証

- * 日本には正確な展示会データは存在しない。
- * 来場者の数字は、主催者によって異なり、あいまい。
- * 欧州、とりわけ、ドイツ、フランス等では、来場者や出展者についての正確なデータを出すのは主催者の義務と考えられている。
- * そのため第三者認証が普及している。
- * 日本は、2012年度に導入され、2012年度、8件、2013年度、10件、2014年度、8件、2015年度、18件
- * 出展者は主催者に正しい数字の公表を要求すべきである。

日本展示会認証協議会とは

(独)日本貿易振興機構、大規模展示場連絡会及び(一社)日本展示会協会を構成員とする組織で、「展示会統計に係る第三者認証制度」の運用を担当しています。



第三者認証の流れ

- 1) 認証の申請
- 2) 会期中調査
- 3) 後日調査
- 4) 調査機関から報告書の提出
- 5) 認証協議会による審査
- 6) 認証登録書の交付

オリンピック問題を考える

- * 2020年4月～10月まで東京ビッグサイトと幕張メッセは展示会では使用できない。
- * これは展示会業界にとって大問題
- * 展示会は継続事業である。
- * 日展協の「公式声明」2015年11月16日
- * 現在までに約7万通の署名を集めた。
- * 想定される影響は？

日本の展示会業界が抱える問題

1) オリンピック問題

2) 国際化

3) 展示会の第三者認証

4) 展示会業界の団結

知っておくと便利な組織

- 1) 株式会社ピーオーピー
見本市展示会通信
- 2) 株式会社MICEジャパン
MICE JAPAN
- 3) 日本イベント産業振興協会
- 4) 日本貿易振興機構(ジェトロ)
J-MESSE

日展協ホームページの見方

*** 表紙**

*** オリンピック関連の署名募集中**

*** 新着ニュース**

*** 日展協の概要(組織、活動等)**

*** 委員会の活動**

*** 関連資料**

*** 事務局情報発信コーナー(日本の展示会産業の概要、パワーポイント等)**

最後に

トレードショーほど素敵なビジネスはない

*ドイツの最良の輸出入振興策はメッセ

*広範囲にわたる業務

*展示会に係る人材・企業の多彩さ

*人材育成に最適

*経済的波及効果が極めて大きい

*WINWINビジネス

**ご清聴
ありがとうございました**

疑問があれば下記まで

日本展示会協会

桜井 悌司

sakurai@nittenkyo.ne.jp